

# 視察・活動



## 新たな学びの場を支援!富谷市立富谷中学校「西成田教室」を視察。

今年4月、東北初となる国指定の不登校特例校として開設。5月19日に公明党宮城県本部女性議員で訪れ、若生市長はじめ教育長、現場の先生方の熱き思い、地域の温かい協力、心一つになっての取り組みを伺いました。開設に至っては、保護者の切実な声を受け止め、議会等で訴えた浅野直子、安住稔幸富谷市議の尽力がありました。



## 「震災の記憶を後世に」緑ヶ丘4丁目公園が完成!

東日本大震災で甚大な宅地被害を受けた緑ヶ丘4丁目地区。一部集団移転となった跡地の利活用について町内会の皆様が中心となって話し合いを重ね完成したもの。4月23日に開園式が行われました。当日は移転された住民の方々も参加され笑顔の語らいに。ぜひ、お立ち寄りください。



- (株)OSGコーポレーションセミナー  
大阪市水道局の給水スポット「水色スイッチ」の取り組みについて聴講 (4月22日・オンライン)
- 3年ぶりに開催された令和4年度新緑祭式典出席 (4月24日・市民広場)
- 人生100年時代調査特別委員会  
認定NPO法人あかねグループ視察 (4月25日)  
燕沢地域包括支援センターの意見聴取 (4月28日)

## ■府中市の先進的な取り組み「道路等包括管理事業」、道路管理センターの会派視察 (5月12日)

## ■仙台市・川崎町広域行政連絡協議会 令和4年度総会出席 (5月13日・青葉区)

## ■郡山折立線(鈎取工区)鈎取4丁目交差点の安全対策についての住民説明会参加 (5月22日・6月4日・6月8日)

## ■新宮沢橋架け替え工事 進捗状況の近隣住民説明参加 (5月23日)



## ■全国ギャンブル依存症家族の会宮城主催の勉強会参加。ギャンブル依存症専門の回復施設、一般社団法人グレイス・ロードの講演 (5月29日・青葉区)

## ■「ヒアリングフレイユサポーター」養成講座、難聴の仕組みやリスクや難聴と認知症の関係性、アプリを使った聴覚機能の簡易チェック等受講 (6月2日・オンライン)



■6月7日に、今年4月、仙台市初の児童センター・老人憩の家との複合施設としてリニューアルオープンした将監市民センターを会派視察。運営委員会の皆様から様々な課題を伺い、6月14日、郡市長及び泉区長に「将監みんなのサロンふれ・ミー」の円滑な運営に対する財政支援等のお願いの要望書を提出しました。

## ■登米市の尿ナトカリ測定を市民の健康づくりに生かす~野菜採取と適塩の取組~視察 (6月10日)

## ■市政施行133周年記念式出席 (7月4日)

## ■「(仮称)仙台市太陽光発電事業の健全かつ適正な導入、運用等の促進に関する条例案」政策検討会議の調査として有識者(神戸市・一般社団法人太陽光発電協会・宮城県)の聴講 (7月13日・14日・22日オンライン含む)

## ■今年4月、山形市にオープンした南部児童遊戯施設「シェルターインクルーシブプレイスコバル」視察。障がいの有無や性別の違いなどに関わらず、子どもたちがインクルーシブ(分け隔てなく)に遊べる空間として整備されたもの (7月12日)



## ■札幌市の「事故対策事業」の取り組み、札幌市民交流プラザ、きんばす平岸保育園、恵庭市で開催されている第39回全国緑化フェア「ガーデンフェスティ北海道2022」の会派視察 (7月15日~16日)



## ■7月19日、市民団体「放課後ケアネットワーク仙台」は教育長、健康福祉局長へコロナ禍における特別支援学校・学級の対応の要望書を提出しました。公明党仙台市議団が同席しました。



あなたの  
未来  
に笑顔  
と元気  
を!

# スマイル通信

Sato-Kazuko Smile report

2022年 夏号

〒982-0804 仙台市太白区鈎取2丁目1-3 TEL&FAX 022-245-7245  
E-mail:sato@sendai-komei.jp URL http://www.sato-kazuko.net

一人の声を大切に! 100万人の笑顔のために!

この度は、議会質問や要望・調査活動等のご報告として、第40号となる「さとう和子スマイル通信2022年夏号」を作成いたしました。ご一読いただければ幸いでございます。

第2回定例会は、4回目のワクチン接種等に要する経費、ウクライナ危機等による原油価格や物価高騰で影響を受けている市民や事業者への支援の補正予算が計上され、4月28日に公明党仙台市議団で行なった緊急要望の多くが盛り込まれました。第7波のコロナ感染対策等はじめ、日々、市民の皆様から寄せられるお声や地域の課題にお応えできるよう全力で取り組んでまいります。

2022年8月吉日 仙台市議会議員 さとう和子

## 物価高騰から市民生活を守る 経済対策等に関する緊急要望書を提出!



4月28日、公明党仙台市議団は、国民生活総点検活動を展開し寄せられた声を通じ都市長に緊急要望を行ないました。中小・小規模事業、観光・飲食業、農業・水産業、建設業等への支援策、学校給食費保護者負担拡大の抑止など15項目を求め、ウクライナ避難民への人道支援については、支援体制の拡充、さらなる受け入れ拡大や避難の長期化に備え、当事者に寄り添ったきめ細かな支援を訴えました。

令和4年度から9年振りにHPVワクチンの積極的接種勧奨が再開!  
県内のすべての自治体が定期接種対象者・保護者に正しい情報とともに速やかな個別通知を!

4月15日、公明党宮城県本部は村井県知事に、要望書を提出しました。現在、子宮頸がんは年間約11,000人の女性がかかり、約2,900人が亡くなっています。子宮頸がんの原因であるHPVの感染を防ぐHPVワクチンは2013年4月に定期接種となりましたが、接種後、多様な症状が報告され、同年6月、国は積極的接種勧奨を差し控えるとしました。その後、HPVワクチンの有効性及び安全性について継続的に議論が行われ、接種による有効性が副反応のリスクを明らかに上回ると認められ再開とな



りました。積極的接種勧奨の差し控えにより接種機会を逃した方も無料で接種ができるキャッチアップ制度(令和4年4月1日~令和7年3月31日まで実施)が導入されております。

要望提出の当日は夕方のニュースで放送され、インタビューを受けました。今後も女性の命と健康を守るために全力で取り組んでまいります。

